

■ドイツ・イタリア：E.ONとEnel、ブロックチェーンによる電力取引を実施

ドイツの大手エネルギー事業者 E.ON は 2017 年 10 月 6 日、イタリアの大手エネルギー事業者 Enel とブロックチェーンを利用した独自の取引市場において、最初の卸電力取引を行ったと発表した。ブロックチェーンは取引情報などの台帳情報を分散して共有する技術。同技術を用いることで、取引主体は仲介者を介することなく低コストで商取引を行うことが可能となる。E.ON を含む欧州の複数のエネルギー事業者は、今年 5 月に IT ベンダーの Ponton 社が主導するブロックチェーンによる電力取引イニシアティブ「Enerchain」に参加している。E.ON によると、このイニシアティブでは独自の分散型の電力取引市場の開発を目的として、現在 33 社が参加している。E.ON と Enel による今回の電力取引は、同イニシアティブにおける最初の実例となった。